

# 松山市スポーツ施設ストック適正化計画の策定について

## 松山市の公共施設マネジメントの取り組み

松山市では、これまで整備をしてきたインフラ施設が、今後一斉に更新や改修時期を迎え、多額の費用が必要となることが見込まれ、更に、少子高齢化により公共施設等に対する市民ニーズの変化も予測されています。そこで、公共施設等総合管理計画及び松山市公共施設再編成計画を策定し、公共施設マネジメントを進めています。

### 計画の位置づけ

松山市公共施設等総合管理計画（平成29年2月）

松山市公共施設再編成計画（平成29年2月）

松山市スポーツ施設ストック適正化計画

### 松山市の公共施設の現状と削減目標

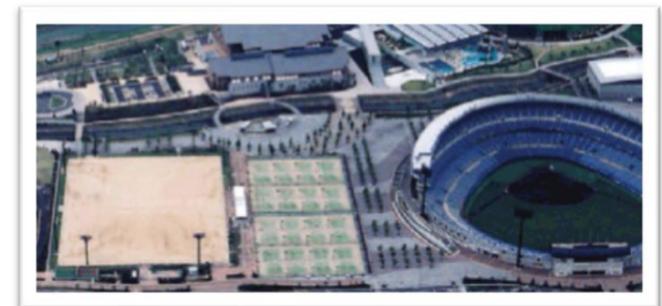
- 今後、必要な更新・改修費用（一般会計）に対し、年平均約24億円財源が不足する。
- 更に人口減少による影響を考慮すると、施設保有量の最適化により建替費用の削減と維持管理運営コストの削減を図る必要があることから、削減目標を「今後50年間で施設総量を20%削減」とする。

## 松山市のスポーツ推進の取り組み

松山市では、誰もが生涯にわたってスポーツを楽しめるよう「する」「見る」「支える」スポーツの一体化による「スポーティングシティまつやま」の実現を目指し、**スポーツでまちを元気にする取り組みを進めています。**



松山市スポーツ推進計画



松山中央公園

## スポーツ施設ストック適正化計画の概要

「**スポーツ施設**」についても、利用者のニーズや老朽化などに対応できるよう「**ストック適正化**」を検討し、「**必要な整備**」を行っていきます。

### 「スポーツ施設」とは？

松山市では、住民の多種多様なスポーツニーズに対応し、多くのスポーツ施設（公園内の運動施設や学校の体育施設など）を整備、維持管理していますが、本計画では、市が所有する「社会体育施設」を対象として、検討を行いました。

計画の対象施設

施設名	施設内容	施設名	施設内容
松山中央公園	野球場、水泳プール、テニスコート、屋内運動場等	松山市総合コミュニティセンター	体育館、温水プール
野外活動センター	体育館、テニスコート、多目的グラウンド、BMX場	中島B&G海洋センター	体育館、水泳プール
北条スポーツセンター	陸上競技場、フットサルコート、野球場、体育館等	北条体育館	体育館、武道場
空港東第四公園テニスコート	テニスコート	湯月公園テニスコート	テニスコート
石手川テニスコート	テニスコート	別府市民運動広場	多目的グラウンド
拓川市民運動広場	多目的グラウンド	河野別府公園	多目的グラウンド、テニスコート
法橋運動広場	野球場（ソフトボール場）	西中島多目的広場	多目的グラウンド
重信川ソフトボール広場	ソフトボール場	石手川スポーツパーク	スケートボード・BMX場

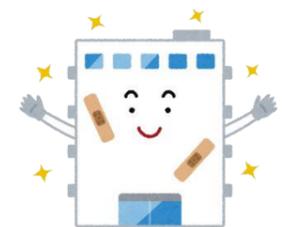
### 「ストック適正化」とは？

市が保有している公共施設について、人口動向の変化や各施設の老朽化などに対応しながら、限られた予算の中で、適正な整備、統廃合、維持保全などを行っていくことです。



### 「必要な整備」とは？

各スポーツ施設を安全に長く使い続けることができるように、定期点検を行ったり、大規模修繕を実施したりしていきます。



## 計画策定の流れ

スポーツ庁「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」に沿って、計画の策定を行いました。

### 基本情報の把握

それぞれの施設で行われている競技種目や、施設の竣工年、面積、建物の耐震性などの基本的な施設の情報に既存資料や施設管理者へのヒアリング等により収集し、整理しました。

### 施設の現況評価【1次評価】

施設のハード面（建物の安全性・機能性）を中心とした評価を行い、「施設の方向性」と、個別施設ごと（建物ごと）の「施設の整備手法」を検討しました。

#### 施設の方向性（3種類）

##### 維持

現在の施設をより長く利用する

##### 改善

経年劣化への対応や安全性向上のため改修する

##### 改廃

施設を再整備又は解体・撤去する

#### 施設の整備手法（5種類）

##### 長寿命化

##### 機能改修

##### 再整備(改築)

##### 耐震改修

##### 廃止

### スポーツ施設の環境評価【2次評価】

施設の運用面等（利用状況やニーズ等）の評価を行い、個別施設ごとの「基本方針」を検討しました。

#### 施設の基本方針（3種類）

##### 機能保持

現在の施設の機能を保持する

##### 総量コントロール

廃止・規模の縮小・統合等を検討する

##### 施設不足の改善

スポーツ施設が不足している状態である場合、利用可能なスポーツ施設を増やすことを目指す

### 個別施設計画の検討

2次評価で検討した「基本方針」に応じ、それぞれの施設を維持管理していくために適用な可能な手法を検討しました。また、2030年までの行動計画を検討しました。

## スポーツ施設に関する政策方針

以下の方針に沿って、スポーツ施設のストック適正化を進めます。

### 方針①スポーツに親しむ環境づくり

誰もが身近なスポーツ施設などで気軽にスポーツ活動に親しむことができる環境づくりを推進するため、施設の利用圏域や同種の他の施設の配置状況を踏まえた施設の最適配置を行っていきます。また、利用者ニーズを踏まえた整備を進め、快適にスポーツが行える環境づくりを進めます。

### 方針②スポーティングシティ まつやまの推進

松山中央公園坊っちゃんスタジアムにおけるプロ野球利用をはじめ、市内のスポーツ施設では多くの大会やスポーツイベント、合宿等が行われており、今後も引き続き誘致を行っていきます。プロスポーツチーム等の試合会場や練習場となる施設については、優先的な整備を行い、本市のスポーツ振興を図ります。

### 方針③老朽化に対応した整備

本市のスポーツ施設については、一部老朽化がみられる施設もあります。安全・安心に施設利用ができるよう、中長期的な視点で老朽化対策、長寿命化対策等を行い、財政負担の平準化や施設の有効利用を推進します。

## 施設ごとの評価結果及び適用手法

施設ごとの評価結果は次のとおりです。計画に沿い、適正な整備、統廃合、維持保全などを行っていきます。

評価結果及び適用手法

施設名称	1次評価		2次評価	適用手法	
	施設の方向性	施設の整備手法	基本方針		
松山中央公園	メイン野球場(坊っちゃんスタジアム)	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
	サブ野球場(マドンナスタジアム)	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
	運動広場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	テニスコート	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	プール(アクアパレットまつやま)	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
	屋内運動場	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
松山市総合コミュニティセンター	体育館・温水プール	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
野外活動センター	多目的グラウンド	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	テニスコート	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	体育館	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
	アクションスポーツ広場	維持	機能改修	総量コントロール	廃止
中島 B&G 海洋センター	体育館	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
	柔剣道場	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
	プール	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
	テニスコート	維持	機能改修	機能保持	機能改修
北条スポーツセンター	体育館	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
	陸上競技場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	球技場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	フットサル場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	野球場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	レストハウス	維持	長寿命化	機能保持	長寿命化(計画的保全)
北条体育館	体育館・武道場	維持	長寿命化	総量コントロール	集約化
空港東第四公園テニスコート	テニスコート	維持	機能改修	機能保持	機能改修
湯月公園テニスコート	テニスコート	維持	機能改修	機能保持	機能改修
石手川テニスコート	テニスコート	維持	機能改修	機能保持	機能改修
別府市民運動広場	運動広場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
拓川市民運動広場	運動広場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
河野別府公園	市民グラウンド	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	サブグラウンド	維持	機能改修	機能保持	機能改修
	テニスコート	維持	機能改修	機能保持	機能改修
北条公園(法橋運動広場)	法橋運動広場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
西中島多目的広場	多目的広場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
重信川ソフトボール広場	ソフトボール広場	維持	機能改修	機能保持	機能改修
石手川スポーツパーク	スポーツパーク	維持	機能改修	機能保持	機能改修

### 計画の期間

計画期間は、2020年度から2030年度までの11年間とし、事業の評価や課題を把握して概ね5年後を目途に計画の見直しを行うほか、社会情勢の変化等も踏まえ必要に応じて見直しを行うものとします。

### 適用手法の考え方

#### 長寿命化(計画的保全)

建物の耐用年数を定め、その期間適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。また、施設維持保全計画の策定等により保全に関する業務の効率化を図ります。

#### 機能改修

経年劣化や社会的劣化に対応した改修を行います。

#### 建替再整備

老朽化が進んでいるが政策優先度の高い施設については、建替再整備を行います。

#### 廃止

スポーツ施設として維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、用途転用の必要性もない場合には、施設更新時に、施設の解体・撤去を検討します。

#### 集約化

同種の施設があり、利用状況や立地を踏まえて、一つに集約した場合でも、利用者ニーズを満たすことができる等、集約化の可能性がある場合には積極的に集約化を図ります。